

北区役所新庁舎整備複合化等意見聴取会での主な意見等  
 (区役所新庁舎整備に係る意見)

開催日 平成29年1月18日(水)：豊栄地区公民館 19日(木)：北地区コミュニティセンター

<p>多機能化                  ・複合化</p>	<p><b>葛塚コミュニティセンター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エレベーターがなく不便で利用者が限られるため、現在の区役所新館や新庁舎と一緒にすることはいい。</li> </ul> <p><b>豊栄地区公民館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複合化では、活動できなくなる期間がないように、活動場所を確保した上で新庁舎を整備して欲しい。</li> </ul> <p><b>駐車場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新庁舎の駐車場をどう考えているか。</li> <li>葛塚の市では、現庁舎の駐車場も活用されている。現庁舎新館の活用にあたっては駐車場についても考慮して欲しい。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民に愛される庁舎でなければならないし、人が多く集まるのが複合化ではないかと思うので、文化会館なども有効に使うことも検討して欲しい。</li> <li>交流人口をいかに増やすかが重要で、東港にはクルーズ船も立ち寄るのだから、目と耳で北区を知ってもらえることができるスペースを造ることで、新庁舎に観光客を呼び込み、また区民や学校にも使ってもらえるようになるのではないかと。</li> </ul>
<p>財 政</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備にあたっての財源的な見通しはどうか。</li> <li>いろいろな要望を取り入れることにより他の施設に影響があるようでは困る。</li> </ul>
<p>全 体</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て世代、若い人が気軽に行ける区役所にして欲しい。</li> <li>区役所の職員が働きやすいことが重要で、住民の要望を受け入れたら職員が働きにくくなったのでは困る。</li> <li>設計の発注は、プロポーザルとして各社に競わせて、その選定の過程の中で住民の意見も聴いてもらえると、らしさが出てくるのではないかと。</li> <li>特色ある庁舎、次世代に引き継がれる庁舎として、自然環境に配慮してもらいたい。</li> <li>整備位置決定の比較の際に、複合化についても検討されたほうがよかった。</li> <li>基本構想の内容をいかに庁舎に反映させることが大事であり、いままで以上の努力を市にお願いしたい。</li> </ul>

## 北区役所新庁舎整備複合化等意見聴取会 質疑・意見概要

日時：平成29年1月18日（水） 午後1時30分～

会場：豊栄地区公民館 大講堂

参加者：30名

○新庁舎についていろいろな要望が出ているが、整備位置決定時では、新庁舎は20億円くらいの総工費だと聞いている。財源の見通しはどうか。

⇒整備位置決定に際して説明会を開催したが、区役所単体で計算し、駅の南側では大体20億円くらいかかると試算していたが、駅の北側については、用地買収が必要なので24億円くらいと試算した。場所を決める際の比較で、複合化を含めて計算するという事は不可能であったため、庁舎面積約4,300㎡で駅の北側、南側について試算した。

複合化で財源的な担保ができるかということだが、複合化をすることで将来的なメリット、建物はいずれ更新時期があるので、計算して有利な方法を選んでいく。複合化することで国からの交付税措置もあてられる、またそれでもお金がないのであれば、あれもこれも複合化ということではなく、市の財務担当部署と相談しながら進めていきたい。

○20億円よりも上がるということか。

⇒20億円よりは上がるし、そうしなければ複合化はできない。

例えば1,000㎡と1,000㎡の建物をたして2,000㎡の建物を造るかといえばそうではない。複合化で面積を減らせる。起債という形で、市が借金をしながら財源を確保し、整備を進めていくことになる。しかし将来的に、長い目で見れば得だという判断で整備を行う。

○特徴がある庁舎として欲しいが、ある程度の具体的なエリアが見えてこないと詳しく話せないところもある。設計の発注についてどう考えているか。プロポーザルということで各社から特徴あるものをいろいろ競わせて、その選定の過程の中で、住民の意見も聴きながらもらえると、らしさがでてくるのではと思う。

⇒これから、今年度、基本構想を定め、来年度からは設計ということで図面を引くことになる。

仕様書を作って、競争入札ということが普通のやり方だが、提案型ということでアピールさせて競争させる、プロポーザルというやり方もある。本庁の担当課とも相談しながら、北区に合った、皆さんにとって使いやすい、基本構想の4つの柱に合致するような建物を造り上げていきたい。

○今のコミセンはエレベーターがなく大変で利用者が限られる、現在の区役所新館や新庁舎と一緒にすることはいいことだと思う。

来庁される区民にやさしい庁舎という柱立てもあるが、今日のような雪があると大変だ。庁舎だけではなく、外側の部分についても融雪など考えてもらえるとありがたい。

⇒コミュニティセンターの現庁舎新館への移転については、検討会議においても意見が出ているし、葛塚地域ワークショップでもそういう意見も多く出されている。多くの方がそう思っていると市としても受けとめてい

る。

雪の関係については、足元の確保も重要であり、駐車場からの移動についても、例えばアーケードの整備なども考えられる。雪の対応、庁舎へのアクセスのしやすさなども考えながら検討を進めていきたい。

○施設整備では、財源が多くかかり、他の施設にも影響がでてくるのではないかと。クローバーの整備に際しても、国などの補助を見込んでいたが出なくなったということもあり、何とか財源を捻出して整備した過去がある。国などの助成などの見込みはどうか、他の施設に影響がでるようでは困る。

⇒庁舎整備は確かに費用がかかるが、他の施設に影響があってはいけない。起債は、借金にはなるが、整備に見合う交付税が国から入ってくるという仕組みである。本庁の担当課とよく相談しながら、他の施設に迷惑がかからないよう、未来につながる庁舎を整備していきたい。

○子育て世代の若い人が気楽に行けるような区役所してほしい。

⇒整備位置は図書館や文化会館に隣接しており区役所の使い方も、例えば図書館に本を返すついでに立ち寄るなどと、目的や使い方も変わってくるのではないかと。

庁舎については、総合窓口が中央区役所に導入される予定で、総合窓口課が検討されている。我々もそのような考えを踏襲して、そこに行けば手続きが終わる、子育て世代で小さな子どもが一緒だといろいろと庁舎内を動くことも大変なのでそのようなことも配慮しながら進めていきたい。

○敷地が入り組んでおり、将来を見据えると金がかかる話だが私有地と交換できたらいいと思う。ウォーキングコースの整備なども考えるなら私有地と交換したらすばらしいものができるのではないかと。さらにそこから足を伸ばして福島潟へということも考えられる。

⇒整備エリアは約4万㎡あり、この中でいかに駐車場を減らさずに整備していくかを検討していくこととしており、民地の購入は考えていない。また、ウォーキングコースについても、この敷地を回ると結構な距離があることから意見が出ている。敷地を回りながら芝生のエリアで休んでもらうなどを想定してのことである。

○区役所の職員が働きやすいことが重要で、住民の要望を受け入れたら職員が働きにくくなったのでは困る。区役所にはこのぐらいの面積が必要だと最初に示しておいた方がいいのではないかと。

複合化については、将来、現在の新館が入ってきてもいいように新庁舎にスペースを確保しておいた方がいいのではないかと。

⇒現庁舎新館の活用は現在検討しており、案の一つとしては葛塚コミセンが新庁舎に移転するという案もある。

複合化としては、公民館が一緒になるという案もある。整備の仕方についても、仮設をつくと費用もかさむことから、できるだけ無駄がないように段取りよく整備していかなければならない。

また将来的に、新館部分も要らなくなったということであれば、売却するという事も考えられる。

○公民館については、公民館を取り壊してから新庁舎を造るとなると活動の場が1年半から2年の間なくなることになり、いろいろな地域活動ができなくなる。そういうことがないように、新庁舎をまず造りその中に公民館が確保され、その後、公民館を壊すようにしてほしい。そして、今までの活動が停滞しないよう、むしろ活動が広がるようにしてほしい。

C案のすみれ保育園の重層化はありがたい。災害時に柳原から踏切を越えて豊栄高校への避難とのなると、踏切に列車が止まって通れなくなること、雨で水溜りができて避難が困難な状況となることもありあえる。

⇒すみれ保育園は、区役所整備とは直接関係がないものだが、避難所にはなっているが狭いと思う。今後、いろいろな災害想定などを考慮しながら、今回のお話も今後の避難計画に役立てていきたい。

○特色ある庁舎として、次世代に引き継がれる庁舎として、自然環境に配慮してもらいたい。

○新庁舎の複合化に関しては、これから50年、100年先を考えると、現在の新館部分も含め複合化したほうがよい。

○駐車場をどう考えているか。

⇒調査も行ったが、新庁舎の整備エリア内で満車となることはないと考えている。

各施設の利用の仕方も重なることはないと思うが、イベントや大規模な会議などの開催時については、各施設と調整することも考えられる。

エリア内であっても利用したい施設から遠く離れたところに駐車となると不便なので、なるべくそれぞれの施設に付随するような駐車場のエリアについても、管理方法も合わせて検討していきたい。

---

日 時：平成29年1月19日（木） 午前10時～

会 場：北地区コミュニティセンター 大ホール

参加者：21名

○北区も少子高齢化が進んでいく。これからは観光客をいかに呼び込むか、交流人口をいかに増やすかということで、東港にはクルージング船も立ち寄る。新庁舎に観光客を呼び込み、目と耳で北区を知ってもらうことができるスペースを作ることで、区民、学校や生徒にも使ってもらえるのではないかな。

⇒博物館の展示機能を新庁舎にという意見もいただいている。外からの人もそうだが、区民の皆さんに対してはも北区を知ってもらうことも重要だと思うので、頂いた意見も参考にしながら検討していきたい。

○区民に愛される庁舎でなければならない。人が多く集まることが複合化ではないかと思う。近くの文化会館なども有効に使えることも検討して欲しい。それから職員も有効に使える、使いやすい庁舎にして欲しい。食事、お茶が飲めるところがあると、区民も気軽に立ち寄ることができると思うが、周辺のお店などに影響があるようでは困ると思う。

⇒ 区役所が単に手続きを行うところではなく、少しの時間でも過ごすことができるようにしたほうが良いという意見も検討会議で頂いている。

頂いた意見を参考にしながら検討していきたい。

○複合化については、整備位置の比較の中で出てくればよかったと思う。

北地区事務所も老朽化しているが将来的にどうなのか、行政サービスとして必要だと思うがどうか。

⇒現在は、区役所について検討しているが、区には出張所、連絡所もありそれぞれについてもしっかりと気を配っていききたい。出張所の機能強化についても市内部に対してしっかりと声を上げていきたい。施設の老朽化についても、中長期的な問題となるが、ご意見についてはこれからの庁舎の配置や行政サービスの提供に活かしていきたい。

○葛塚の市では、現在の区役所の駐車場も利用されている。現庁舎の活用については、駐車場の活用も考慮して欲しい。

○新庁舎に誰でも行ける、行きやすい道路整備は考えているか。

⇒現庁舎は分かりにくい。新庁舎についてはまずエリア内での整備場所を決め、その位置で分かりにくければ、案内看板などを設置するなど分かりやすさに努めたい。

○北区から人口が流出しない策は考えているか。

⇒若い人たちに北区の良いところを実感してもらう取り組みが必要。  
定住するには仕事も必要だが、現在、新産業などの取り組みを行っている。  
新庁舎については、J Cから子育てに配慮したという提言も頂いており、こうした意見も参考にしていきたい。

○区役所から離れていることから考えれば、北地区の施設を充実し、行政サービスを充実して欲しい。

⇒区全体で行政サービスが公平に受けられるようしっかり考えていきたい。  
庁舎については、北区全体の人がアクセスしやすい、車だけではなく公共交通などについて使いやすい工夫をしていきたい。

○基本構想の内容をいかに庁舎に反映することができるかが大事であり、今まで以上の努力を市にお願いしたい。  
急激な人口減少という言葉は使って欲しくない。

交通機関についてしっかり取り組んで欲しい、そうすれば区役所の貸館機能もより使ってもらえる。

⇒どのような活動を行っていきけるか、その後の取り組みも重要なのでそこもあわせて考えていきたい。